

令和5年度 森林湖沼環境税活用事業の実績について

令和5年度 森林湖沼環境税 税収額・支出額

(カッコ書きは前年度からの繰越分で内書き)

		当初計画	決算見込み
税収額		1,782,618千円	1,791,712千円
支出額〔税充当額〕		2,516,137千円 (592,272千円)	1,671,764千円 (513,393千円)
	森林の保全・整備	1,619,459千円 (469,459千円)	1,158,564千円 (413,405千円)
	湖沼・河川の水質保全	896,678千円 (122,813千円)	513,200千円 (99,988千円)

※ 当初計画の支出額（事業への税充当額）と税収額の差については、前年度までの森林湖沼環境基金の残額を充当

※ 令和5年度は、森林の保全・整備の予算に「第46回全国育樹祭開催準備事業」を含む

令和5年度 森林湖沼環境税活用事業の実績【森林関係】

1 自立した林業経営による適切な森林の整備・管理

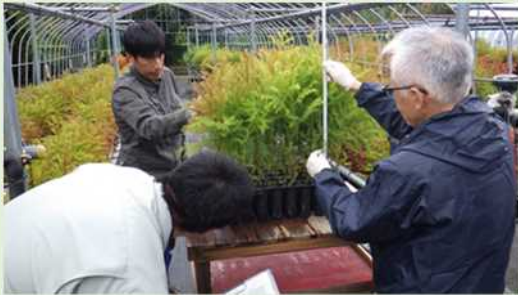
(カッコ書きは前年度からの繰越分で内書き)

事業内容	当初計画	実績	
いばらきの森再生事業			
経営規模の拡大に意欲的な林業経営体が行う再造林、間伐等の森林整備に対し補助	再造林 1 7 5 ha (2 0 ha) 間伐 1,2 7 0 ha (6 2 0 ha) 832,000千円 (330,000千円)	再造林 1 5 4 ha (9 5 ha) 間伐 5 1 8 ha (3 6 6 ha) 538,896千円 (325,380千円)	 人工林伐採後の再造林
いばらき林業トップランナー育成支援事業			
本県林業を牽引するトップランナーを育成するため、経営規模の拡大に意欲的な経営体による高性能林業機械やスマート林業技術の導入に対し補助	スマート林業に取り組む経営体 3 経営体 【延べ7 経営体】 219,459千円 (69,459千円)	スマート林業に取り組む経営体 5 経営体 【延べ8 経営体】 194,431千円 (68,025千円)	 高性能林業機械による造材作業

※このほか、R6年度に繰り越して実施予定

令和5年度 森林湖沼環境税活用事業の実績【森林関係】

(カッコ書きは前年度からの繰越分で内書き)

事業内容	当初計画	実績	
種苗生産体制整備事業			
再造林の推進に伴い供給増が求められている林業用苗木の安定供給を図るため、採種園を整備するとともに、コンテナ苗の生産技術を改良	採種園整備 0.1ha コンテナ苗の 生産に係る技術 改良 3,000千円	採種園整備 0.1ha コンテナ苗の 生産に係る技術 改良 2,917千円	 コンテナ苗生産に係る技術改良
いばらき木づくりチャレンジ事業			
県産木材の利用促進を図るため、モデルとなる建築物の木造化・木質化等の取組に対し補助	木造化・木質化 8 施設 (3 施設) 木製品導入 1 施設 187,800千円 (70,000千円)	木造化・木質化 2 施設 (2 施設) 木製品導入 1 施設 32,857千円 (20,000千円)	 建築物の木造化 (昨年度竣工した保育園)
	※このほか、R6年度に 繰り越して実施予定		

令和5年度 森林湖沼環境税活用事業の実績【森林関係】

2 森林環境の保全

(カッコ書きは前年度からの繰越分で内書き)

事業内容	当初計画	実績	
海岸防災林機能強化事業			
海岸防災林の機能強化を図るため、松くい虫被害予防の薬剤散布や広葉樹等の植栽を実施	薬剤散布 4 2 5 ha 広葉樹等植栽 8 ha 植栽地下刈 5 8 ha 130,000千円	薬剤散布 4 2 5 ha 広葉樹等植栽 8 ha 植栽地下刈 4 6 ha 129,738千円	 植栽地における下刈り
森林・林業体験学習促進事業			
森林環境教育を推進するため、小中学生等を対象に森林・林業に係る体験学習を実施 森林湖沼環境税の意義や森林の働き・重要性等を啓発するため広報を実施	体験学習参加者 5,000人 普及啓発活動の実施 29,587千円	体験学習参加者 8,050人 普及啓発活動の実施 29,172千円	 中学生の間伐体験

令和5年度 森林湖沼環境税活用事業の実績【森林関係】

(カッコ書きは前年度からの繰越分)

事業内容	当初計画	実績	
筑波山ブナ林保護対策事業			
筑波山のブナ林保護のため、生育環境の整備等を実施	ロープ柵設置 80m ブナ林の調査 2,417千円	ロープ柵設置 119m ブナ林の調査 (ブナ開花調査等) 筑波山ブナ林保護 対策委員会の開催 2,261千円	 ブナ林保護対策委員会開催の様子
第46回全国育樹祭開催準備事業			
令和5年11月11日(土)・12日(日)に第46回全国育樹祭を開催	各行事の運営や 宿泊・輸送体制 の調整 開催に向けた 広報活動 開催当日の運営 235,196千円	下記行事を開催 ①お手入れ行事 日時：11月11日 会場：水郷県民の森 参加者：170人 ②式典行事 日時：11月12日 会場：アダストリア みとアリーナ 参加：2,000人 ③併催・記念行事 日時：11月11～13日 会場：県内各地 参加：約2.5万人 228,292千円	 お手入れ行事の様子

令和5年度事業実施による効果【森林関係】

1 自立した林業経営を目指す経営体による森林経営集約化面積

令和4年度末：15,805ha → 令和5年度末：18,883ha

2 森林整備（再造林、間伐等）による効果

（1）森林整備の効果を公益的機能の観点から金額換算

→ 約12億2千万円に相当

①水源涵養：4億4千万円 ②土砂流出等防止：4億1千万円 ③二酸化炭素吸収：3億7千万円

（2）森林整備に係る費用対効果は、約2.3倍（効果：12億2千万円／費用：5億4千万円）

令和6年度の取組【森林関係】

自立した林業経営により、適切な森林整備と森林資源の循環利用を推進することとして、引き続き、以下の施策に取り組んでいく

1 自立した林業経営による適切な森林の整備・管理

- 森林経営の集約化の加速、スマート林業など生産能力の向上に取り組むトップランナー経営体の育成
- 経営規模の拡大に意欲的な経営体による再造林の推進
- 素材生産量の増大を見据えた県産木材の利用推進

2 森林環境の保全

- 沿岸部の生活を守る海岸防災林の松くい虫被害対策
- 森林・林業体験学習による森林環境教育

令和5年度 森林湖沼環境税活用事業の実績【湖沼関係】

1 生活排水等対策

(カッコ書きは前年度からの繰越分で内書き)

事業内容	当初計画	実績	
霞ヶ浦流域等高度処理型浄化槽補助事業			
浄化効果の高いN P 型高度処理型浄化槽設置促進のため、上乘せ補助を実施 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、撤去費用や宅内配管工事費を補助 ※NP型浄化槽設置補助・単独浄化槽撤去補助・宅内配管工事補助。複数の補助を利用した場合1件と計上	補助件数※ 934件 391,581千円	補助件数※ 917件 251,972千円	 高度処理型浄化槽の設置
湖沼水質浄化下水道接続支援事業・農業集落排水施設接続支援事業			
下水道及び農業集落排水の整備済み地域において、未接続世帯を解消するために市町村が行う接続支援に対して補助	下水道 1,045件 (288件) 245,338千円 (95,038千円) 農業集落排水施設 120件 26,000千円	下水道 482件※ (288件) 74,353千円 (72,213千円) 〔※このほか、R6年度に繰越工事にて実施予定〕 農業集落排水施設 69件 12,818千円	 左:下水道接続工事 右:農業集落排水施設接続工事

令和5年度 森林湖沼環境税活用事業の実績【湖沼関係】

(カッコ書きは前年度からの繰越分で内書き)

事業内容	当初計画	実績	
霞ヶ浦・北浦点源負荷削減対策事業			
工場・事業場の排水基準の遵守徹底等のため、水質保全相談指導員を配置し、工場・事業場の立入検査等を実施	立入検査 1,400件 70,419千円	立入検査 1,560件 63,044千円	 工場への立入検査

2 農地・畜産対策

事業内容	当初計画	実績	
良質堆肥広域流通促進事業			
畜産系負荷削減のため、霞ヶ浦・涸沼流域内で生産された堆肥を流域外で利用する集団（畜産農家と耕種農家で構成）への取組に対して補助 家畜排せつ物の適正な処理と良質な堆肥等の生産を促進するための施設整備や機械導入等への補助	堆肥利用実証ほの設置 50ha 整備箇所数 4か所 (1か所) 80,985千円 (27,775千円)	堆肥利用実証ほの設置 115ha 整備箇所数 2か所※ (1か所) 42,089千円 (27,775千円) （※このほか、R6年度に繰越工事にて実施予定）	  左上:良質堆肥の散布 右下:堆肥舎

令和5年度 森林湖沼環境税活用事業の実績【湖沼関係】

3 県民意識の醸成

(カッコ書きは前年度からの繰越分で内書き)

事業内容	当初計画	実績	
霞ヶ浦環境体験学習推進事業			
子どもの頃から水辺環境に親しみ水環境保全の重要性を学ぶため、霞ヶ浦湖上体験スクールを実施	参加者数 5,600人 28,002千円	参加者数 5,096人 22,030千円	 湖上体験スクール
水質保全市民活動・環境学習等推進事業			
市民活動を促進するため、環境保全活動や環境学習に必要な機材の貸出し及び市民団体への活動費補助を実施 霞ヶ浦自然観察会などの体験型環境学習等を実施	補助団体数 10団体 11,944千円	補助団体数 9団体 11,268千円	 市民団体の環境保全活動を支援

令和5年度 森林湖沼環境税活用事業の実績【湖沼関係】

(カッコ書きは前年度からの繰越分で内書き)

事業内容	当初計画	実績	
漁場環境・生態系保全活動支援事業			
漁業者等による植生（ヨシ）帯の保全活動等に対して補助	支援団体数 5活動組織 2,000千円	支援団体数 5活動組織 1,360千円	 植生(ヨシ)帯の保全活動

4 水辺環境の保全

事業内容	当初計画	実績	
漁業による水質浄化機能促進事業			
未利用魚の回収委託（魚体を通じた窒素・りん除去）	未利用魚回収量 320トン 12,930千円	未利用魚回収量 325トン 12,809千円	 未利用魚を回収

令和5年度 森林湖沼環境税活用事業の実績【湖沼関係】

(カッコ書きは前年度からの繰越分)

事業内容	当初計画	実績	
アオコ対策事業			
霞ヶ浦流域や千波湖におけるアオコ回収等の実施	アオコ回収等 3,500千円	アオコ発生情報等を 関係機関と共有 〔回収等対策が必要な アオコの発生は無し〕 213千円	 アオコフェンスの設置
霞ヶ浦水質環境改善事業			
霞ヶ浦等の水質改善に向けた調査研究	水質改善に向けた調査研究 23,979千円	水質改善に向けた調査研究 21,244千円	 霞ヶ浦環境科学センターにおける研究

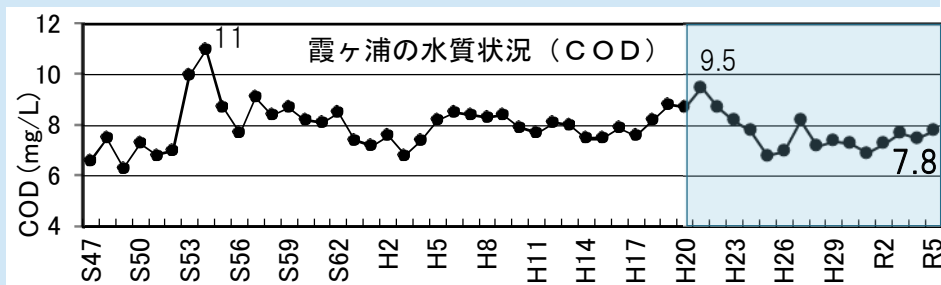
令和5年度 事業実施による成果【湖沼関係】

高度処理型浄化槽への転換や下水道等への接続、堆肥の流域外利用等により、河川・湖沼への汚濁負荷を削減

年間負荷削減量 COD：50.1トン 全窒素：約75.2トン[101%] 全りん：約5.6トン[97%]
[達成率約85%]

→平均的な家庭が1年間に排出する汚濁
負荷量（COD）約7,200世帯分に相当

(参考) 霞ヶ浦流域の生活排水処理率：R5 83.8%
8期計画 R2(現況) 81.4% → R7(計画) 86.3%



令和6年度 の取組【湖沼関係】

霞ヶ浦等の水質を着実に改善していくよう、引き続き水質浄化効果が高い事業に重点化して実施する。

ア 生活排水等対策の推進

- 単独処理浄化槽の撤去費・宅内配管工事費補助を行い、合併処理型浄化槽への転換を促進
- 霞ヶ浦流域等において、浄化能力の高いNP型高度処理型浄化槽の設置及び下水道等への接続を促進（市町村や工事・設備業者への一層の働きかけを実施）
- 霞ヶ浦流域において、規制強化した小規模事業所に対し、立入検査・改善指導等を実施

イ 農地・畜産対策の推進

- 霞ヶ浦及び涸沼流域内での良質な堆肥等の生産とそれらの流域外利用を促進

ウ その他（県民意識の醸成、水辺環境の保全）

- 霞ヶ浦湖上体験スクールの実施や環境学習指導者の養成、未利用魚の回収

県民に対する森林湖沼環境税の周知

【森林・湖沼共通】

森林及び湖沼・河川の環境保全の重要性、必要性を広く県民の皆様に理解いただくため、以下のような取組を通じて普及啓発を図っていく。

- ・ 県広報紙「ひばり」への特集記事掲載
- ・ 森林・林業体験学習、湖上体験スクールを通じた子供たちへの環境教育
- ・ 子供向け読本の作成・配布
- ・ イベント等を活用したP R
- ・ 啓発グッズの作成・配布
- ・ 県H Pでの広報
- ・ いばキラTVを通じた啓発動画の公開



県広報紙「ひばり」令和5年7月号



イベントにおけるPR
(R5.7.22 エコフェスひたち2023)



PR動画の公開